



選挙に防衛省が介入

普天間基地のある宜野湾市

宜野湾市に米軍普天間基地がある。学校や保育園、幼稚園のある住宅地の真ん中だ。二〇〇四年八月に、市内の沖縄国際大学に米軍ヘリが墜落した。

宜野湾市長選挙

前の市長の辞職に伴い、市長選が二月五日公示される。共産、市民の推す伊波洋一元市長と自公推薦の佐喜真淳沖縄県議の二人の対決だ。ところが、この選挙に沖縄防衛局が介入していることが、共産党赤嶺議員によって暴露された。

防衛局はリストを作成
防衛局人事係は宜野湾市に選挙権のある職員や職員の親族のリス

トを作成。(これって防衛局の仕事なの?)

そして、リストの人々を集めて、真部防衛局長が各候補者の主張を「説明」したと云う。当然「説明」には、防衛局の解釈が入る。その解釈を聞けばどちらに投票して貰いたいと云ってるのか、分かること。これは防衛局の仕事ではない。平公務員が勤務時間内に「各候補の主張」を「解説」して勧誘していたら懲罰物だろう。

特定候補に入れるとは云っていない

そりゃ、直接的に「自公推薦候補に入れる」と云ったら大変だ。でも、暴力団は「金を出せ。出さねば殺す」と云わないで「おカネあるんじゃない。死にたくないよね」と云うんだよね。

そりゃ、直接的に「自公推薦候補に入れる」と云ったら大変だ。でも、暴力団は「金を出せ。出さねば殺す」と云わないで「おカネあるんじゃない。死にたくないよね」と云うんだよね。

ハバナのブラジル通り



キューバの首都、ハバナの旧市街にジェハ広場(古い広場の意味)がある。そこから、このブラジル通りが西に伸びる。先には旧国会議事堂が見える。

観光客も多い通りであるが、キューバ人が暮らす街でもある。

右の建物には土産物屋があり、その前で小さな子が遊んでいる。左側では通りに立ったおばあさんが、家の中の人に話しかけている。そしてアイスクリームを買って貰った女の子がこちらに向かっていく。どこかの家の工事が、若者が煉瓦の破片を一輪車で運んでいる。キューバは豊かではない。しかし、他の発展途上国のように路上生活者など極端に貧しい生活を送る人は見られなかった。